

AV MATERIAL

ニュースクリップ & 映像教材

■文部科学省「ちょっと待って!スマホ時代のキミたちへ ~1日中、スマホやネットばかりになっていない?~」作成

文部科学省では、情報モラル教育の充実を図るため、標記啓発資料2018年版を児童生徒向けに作成した。本資料は、小・中学生用(左)および高校生用(右)の2種類となっており、下記URLからもダウンロードできる。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm
 (問い合わせ先) 文部科学省生涯学習政策局情報教育課
 TEL 03-5253-4111 (代表)



文部科学省情報

■「第3期教育振興基本計画」策定

平成30年3月8日に取りまとめられた中央教育審議会答申「第3期教育振興基本計画について」を受け、6月15日に政府として「第3期教育振興基本計画」が閣議決定された。本計画においては、第2期計画の「自立」「協働」「創造」の3つの方向性を実現するための生涯学習社会の構築を目指すという理念を継承しつつ、5つの基本的な方針が掲げられ、方針ごとに21の目標と進捗状況を把握するための指標、必要となる施策群が整理された。詳細は、下記を参照のこと。

http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/detail/1406059.htm

(お問い合わせ先) 生涯学習政策局政策課教育改革推進室 TEL 03-5253-4111 (代表)

協会情報

■平成30年度教育映像祭「優秀映像教材選奨」に97作品が参加

(一財)日本視聴覚教育協会では、毎年、教育に利用される映像教材の製作振興と利用の向上進展を図る目的で、標記選奨を開催している。今年度の参加作品数は次の通り。教育映像はすべてDVD。

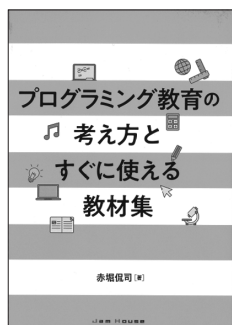
- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 小学校(幼稚園含)部門 | 【教育映像】12 |
| | 【教育デジタルコンテンツ】1 |
| 2. 中学校部門 | 【教育映像】14 |
| | 【教育デジタルコンテンツ】1 |
| 3. 高等学校部門 | 【教育映像】8 |
| 4. 社会教育部門 | 【教育映像】〔家庭生活向〕4 |
| | 〔市民生活向〕10 |
| 5. 職能教育部門 | 【教育映像】43 |
| 6. 教養部門 | 【教育映像】4 |

なお、本コンクールの表彰式・入賞作品上映会は、平成30年9月14日(金)、東海大学校友会館(東京都千代田区霞ヶ関3-2-5)において行われる。

■第65回教育映像祭「夏休み子ども映画フェア」

(一財)日本視聴覚教育協会、東京都小学校視聴覚教育研究会では、標記映画フェアを教育映像祭の一環として開催する。

■ ブックレビュー

「プログラミング教育の考え方と
すぐ使える教材集」

赤堀侃司 著
Jam House 発行
2018年3月29日刊
A5判、152頁
1,800円(税別)

2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化されることに伴い、2018年3月に、本著が刊行された。先導的な学校を中心に、さまざまな取り組みがなされているものの「なぜ、プログラミング教育?」、「どのように実践すればよいのか?」という声を多く聞く。本著は、このような問いに、丁寧に答えている。第1章では、プログラミング教育の背景について、海外の先行研究を基に、プログラミング教育とSTEM教育、Computational Thinkingの関係に着目しながら理論的に説明している。本著では、将来、ICTからCS (Computer Science) に転換されることを主張しているが、このことについて、現行と新学習指導要領の「情報」の位置付け

を比較したり、先導的な実践事例を紹介したりしながら詳しく論じている。

第2章では、プログラミング教育における論理的な思考力について、情報の流れ図と設計図の2つの問題の正答率、国語の読解、算数の代数、理科の天体、社会のグラフの読み取りと考察の各問題の正答率、および学習者特性との相関関係から明らかにしている。情報の流れ図は理数系、設計図は文系との関連が予想されるという研究結果は、興味深い。

第3章では、「なぜ、ビジュアルプログラミングなのか」の問いについて、大学生を対象とした研究成果を基に、構造化、可視化、操作法の観点から説明している。

第4章では、国語、算数、理科、社会、音楽、英語、総合的な学習の時間など、本著者が考案した18のプログラミング教材(Scratch)が紹介されている。これらのプログラム(スクリプト)は無料で公開され、ダウンロード可能である。本著にはプログラミング教育の背景、すぐに活用できる教材、本著者の研究がバランス良く掲載されている。このため、現場の教員だけでなく、教員志望の学生やプログラミング教育に関わる研究者など、すべての教育関係者の参考になるだろう。(東京学芸大学准教授 北澤武)

〈日時〉平成30年8月22日(水) 9:50~11:50
〈会場〉なかのゼロホール(東京都中野区中野2-9-7)

〈内容〉親子で楽しめる5作品「ねずみくんのきもち」、「しあわせの王子」、「とも子ちゃんとわたし」、「おかあさんの木」、「注文の多い料理店」を上映。希望者は往復はがきに、代表者氏名・住所・電話番号・参加希望者人数(大人・子ども)を記入の上、下記〈応募先〉に申込のこと。詳細は、本誌目次対向頁を参照のこと。

〈応募・問い合わせ先〉〒111-0031東京都台東区千束1-9-9 東京都台東区立金竜小学校内「夏休

み子ども映画フェア」係 TEL 03-3871-9893

AV情報

■放送ライブラリー夏休み特別企画2018

(公財)放送番組センターでは、夏休みの企画として、放送についての理解を深め、職業体験につながる教室を開催する。

〈日時〉平成30年7月26日(木)、28日(土)、8月7日(火) 10:00~12:30、14:00~16:30
※日時により内容、終了時刻が異なる。

〈会場〉横浜情報文化センター(横浜市中区日本大通11)他。

〈対象〉小学4～6年生、中学生、保護者。
〈内容〉「アナウンサー体験教室」(7/26)、「日テレ体験教室」(7/28)、「ラジオ・DJ体験教室」(8/7)。希望者は各教室の応募締切日を確認の上、往復はがきで応募のこと。
〈問い合わせ先〉横浜情報文化センター放送ライブラリー TEL 045-222-2828

■2018年の夏休み「こども映画館」

国立映画アーカイブは、中学生以下を対象に、映画鑑賞を通し映像理解能力(リテラシー)を育むことなどを目的に標記イベントを開催する。
〈日時〉平成30年7月27日(金)・28日(土)、8月3日(金)・4日(土)、各日共13:30～15:30
〈会場〉国立映画アーカイブ(東京都中央区京橋3-7-6)
〈内容〉「空想の世界」(7/27)、「生きものともどもたち」(7/28)、「弁士と生演奏で楽しむファンタジー」(8/3)、「弁士と生演奏で楽しむアニメーション」(8/4)をテーマに、全9作品の映画上映とお話など。メール(kids2018@nfaj.go.jp)にて要事前申込。
〈問い合わせ先〉国立映画アーカイブこども映画館係 TEL 03-3561-0823

研究会情報

■情報教育セミナー2018

(公財)学習ソフトウェア情報研究センターでは、「AI共存時代の主体的・対話的で深い学びの実現」をテーマに標記セミナーを開催する。
〈日時〉平成30年7月27日(金)9:30～16:00
〈会場〉ニッショーホール(東京都港区虎ノ門2-9-16)
〈対象〉小・中・高校の教員、教育研究機関・教育行政機関の職員、教育関係団体関係者。
〈内容〉基調講演、学習デジタル教材コンクール表彰式、パネルディスカッション等。
〈問い合わせ先〉(公財)学習ソフトウェア情報研究センター TEL 03-6205-4531

■2018年度学校図書館実践講座

(公社)全国学校図書館協議会では、学校図書館の機能を十分に発揮するために必要な知識や実技研修として標記講座を実施する。

〈日時〉平成30年7月28日(土)10:00～15:30(9月～翌年3月まで毎月1回開催)
〈会場〉学校図書館センター4階会議室(東京都文京区春日2-2-7)
〈参加者〉学校図書館の活動に興味関心のある方(大学生、大学院生も可)。
〈内容〉「調べ学習へのサポート」「夏休みに学校図書館リニューアル」。
〈問い合わせ先〉(公社)全国学校図書館協議会研究部 TEL 03-3814-4317

■「教師のための話し言葉講座(アクティブ・ラーニング編)」

東京学芸大学では、公開講座の一環として、標記講座を開講する。
〈日時〉平成30年8月23日(木)13:00～16:15
〈会場〉東京学芸大学一般講義棟(東京都小金井市貫井北町4-1-1)
〈対象〉現職教員。〈講習料〉2,000円。
〈内容〉指示・発問が学習活動に及ぼす影響、指示・発問の原則や事例に即した具体的な言い換えの例について等。要事前申込。募集期間は平成30年8月2日まで。先着順、定員になり次第締切。
〈問い合わせ先〉東京学芸大学総務部広報企画課地域連携係 TEL 042-329-7119

学会情報

■教育システム情報学会「ICTを活用した学習支援と教育の質保証／一般」

教育システム情報学会は、標記をテーマに2018年度第2回研究会を開催する。
〈日程〉平成30年7月21日(土)
〈会場〉内田洋行教育ICT事業部名古屋丸紅ビル13F(名古屋市中区錦2-2-2)
〈内容〉ICTを活用した学習支援、教材システム、学習支援の環境や技術、学習コンテンツの開発・評価など活用事例を通じた研究発表等。
〈問い合わせ先〉教育システム情報学会 TEL 03-5937-5816

各地の情報

■第3回関西教育ICT展

(一社)日本教育情報化振興会他主催により、

ICTで教育力を高める！教育現場で使えるICT環境の提案として、標記展示会を開催する。

〈日時〉平成30年8月2日（木）・3日（金）10：00～17：00

〈会場〉インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）

〈内容〉パネルディスカッション、模擬授業、教育ICT機器展示等。

〈問い合わせ先〉関西教育ICT展事務局（株）テレビ大阪エクスプロ TEL 06-6944-9918

■第22回埼玉県教育メディア活用研究大会・第47回埼玉県視聴覚・放送研究合同大会

埼玉県視聴覚教育放送研究団体連絡協議会主催により、「豊かな生涯学習の成立をめざす教育メディアの活用」を研究主題に標記大会が開催される。

〈日時〉平成30年8月7日（火）9：30～16：30

〈会場〉浦和コミュニティセンター10F（さいたま市浦和区東高砂町11-1）

〈内容〉記念講演、分科会、教育機器展示等。

〈問い合わせ先〉埼玉県視聴覚放送研究団体連絡協議会事務局 埼玉県教育局市町村支援部生涯学習推進課内 TEL 048-830-6972

■第11回全国高等学校情報教育研究会全国大会（秋田大会）

全国高等学校情報教育研究会では、「新時代の学びをリードする情報教育—秋田から全国に向けて—」をテーマとした標記大会を開催する。

〈日時〉平成30年8月9日（木）13：00～18：00、10日（金）9：00～16：00

〈会場〉秋田公立美術大学講義棟、アトリウム棟（秋田県秋田市新屋大川町12-3）

〈内容〉基調講演、ポスターセッション、企業展示、教育懇談会、分科会、講評・講演等。

〈問い合わせ先〉全国高等学校情報教育研究会事務局 MAIL info-11akita@zenkojoken.jp

■2018三重県教育工学研究会夏季セミナー

三重県教育工学研究会では、「新時代の教育を切り拓く プログラミング学習を探る」をテーマに、標記セミナーを開催する。

〈日時〉平成30年8月11日（土・祝）10：30～16：30

〈会場〉三重県総合文化センター文化会館棟2F第2ギャラリー（三重県津市一身田上津部田1234）

〈内容〉授業（教育）実践発表、講演・事例発表およびパネルディスカッション、企業展示等。

〈問い合わせ先〉三重県教育工学研究会事務局 FAX 0596-28-5034

資料紹介

■文部科学省委託事業「人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業」事業3年目における成果報告書 西条市・西条市教育委員会

愛媛県西条市および西条市教育委員会では、平成27年度から、標記事業に取り組み、ICTを活用した小規模校における教育の質の維持向上について研究を進め、成果報告書を作成した。本報告書は西条市HP（<https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/gakkokyoiku/gk121.html>）に公開している。

〈問い合わせ先〉西条市教育委員会学校教育課 スマートスクール推進係 TEL 0897-52-1220

文部科学省選定作品

■5月選定 紙紙しばい DVD Blu-ray

「にこにこ ピカピカ ハ・ブラッシー」紙8枚 〈幼稚園／幼児、教養〉（株）童心社

「すききらいかいじゅう」紙12枚 〈幼稚園・小学校低学年／幼児、教養〉（株）童心社

「Rの正体～放射線の性質と利用～」37分 〈中学校、理科〉（株）放送映画製作所

「おわりのはじまり —盛 和世 フィラリアと歩む—」34分 〈青年・成人、職業の知識技術（医療・福祉）イカリ消毒（株）

「祝福～オラとニコデムの家～」72分 〈青年・成人、教養〉有限会社ムヴィオラ

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

短信

■訃報

日本視聴覚教具連合会会長、（一財）日本視聴覚教育協会評議員、十文字学園女子大学名誉教授井口磯夫氏が、平成30年6月8日ご逝去された。享年73歳。